

国の名前が付くお酒「日本酒」。その造り手「杜氏」。
能登という風土が醸し出す、
酒造りの世界を追った
オムニバスドキュメンタリー映画。

登場人物

三盃幸一
農口尚彦
波瀬正吉
中 三郎
天保正一
中倉恒政
坂口幸夫
家 修
岡田謙治
榛葉 農
白藤喜一
白藤暁子

能登の 酒造り

酒造りは、
かつて農家の男たちの
冬の「出稼ぎ」先でした。
半年間、家族と離れ
一日も休みがなく
寒く、朝も早い。
そんな、厳しい環境下
技を極めた
名人四人衆がいました。
「能登杜氏四天王」。
その流儀を受け継いだ
現役、後輩杜氏たち。
彼らの「葛藤」は、
現代に生きる
あらゆる人へ
「生きる道」を
思い返させるのです。

文部科学省選定作品

社会教育（教材）青年向け 成人向け



ナレーション：篠原ともえ 企画：能登杜氏の里交流創出委員会、徳力 暁 監督：石井かほり

能登半島地震
チャリティ
上映会

5/19(日)

都城市立図書館
ギャラリー

① 10:00 ② 13:00

(103分) 各回定員 80名

事前予約▶2階そうだんカウンター、
電話 0986-22-0239

※②の回終了後、石井かほり監督による
オンライントークがあります！

●入場無料・会場にて募金活動へのご協力をお願いします

日本人の主食「米」と向き合い、目に見えない菌と闘い、理想の一献を目指す。
現代を生き抜く能登杜氏たちの、酒造りへのこだわりと、挑み続ける理由とは……。



石川県能登半島を出身とする酒造りの技能集団「能登杜氏」。そんな彼らの夏はというと……漁業や農業に勤しみ、自然と共に暮らす姿がありました。酒造りとは、農閑期となる冬、現金稼ぎのため仕事を求め働きに出たことが始まりだったのです。家族と離れ、辛く厳しい現場で、蔵全体の行く末を左右するほどの責任が課せられるたった一人の選ばれし「杜氏」というポジション。その昔、酒を腐らせ自殺する者もいたと言います。

全国の杜氏集団の中でも、現在の吟醸酒の礎を築いた有名杜氏たち四人衆。「能登杜氏四天王」。彼らが築き遺したもの、それは後輩杜氏の中に息づいていました。

四人全員を師とする現役トップの杜氏、坂口幸夫杜氏と家修杜氏。そして、その下に続く、若手杜氏たち。その中には、能登杜氏始まって以来の初の女性杜氏のデビュー姿や、大きすぎる先輩の背中に追いつけないジレンマの中にある者も……。



ナレーション 篠原ともえ

1995年歌手デビュー。個性豊かなキャラクターと独自の「シノラー」ファッションを生み出し、ティーンの子のアイコン的存在に。タレント、女優、ナレーター、シンガー、衣装デザイナーなど多彩な才能を開花させる。

制作にあたって

「もう一度、映画で能登に光をあててください」この一言から始まりました。

監督 石井かほり

私が監督を務めた能登を舞台としたドキュメンタリー映画『ひとにぎりの塩』。その上映後に展開していた現地ツアーの様子を知った奥能登の酒蔵関係者から、再び映画で能登に光をあてて欲しいとの依頼をいただきました。

再び能登に通えること、しかも、美酒がテーマということに胸が高鳴りました。しかし、大寒の時期、不眠不休の酒造りは想像を遥かに超えた過酷な労働だったのです。なぜこんなキツイ仕事を選ぶのか。二年半かけて、その答えを私なりに紡いでみました。

改めて、貴重な体験をさせていただいたこと、支えてくださったすべての皆さまに深謝申し上げます。



プロデューサー:石井かほり、西郷リカ 撮影:田宮健彦 録音:大塚 学 編集:政成和慶 音楽:谷川賢作 B班撮影:河戸浩一郎 C班撮影:西村博光 アートディレクション:金子英夫 イラストレーション:大野 舞 題字:堀本虹馬 宣伝スチール:佐藤洋彰 協賛:北國銀行、北陸銀行、奥能信用金庫、のと共栄信用金庫、珠洲市農業協同組合、内浦町農業協同組合、加賀屋、共同技術化学 協力:珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、能登杜氏組合、鳳珠酒造組合、宗玄酒造、白藤酒造店、数馬酒造、松波酒造、中島酒造店、日吉酒造店、清水酒造店、鶴野酒造店、櫻田酒造、中野酒造、中納酒造、車多酒造、土井酒造場、吉村秀雄商店、農口酒造、喜多酒造、清水清三郎商店、日本酒造組合中央会、鳳珠小売酒販組合、珠洲商工会議所、輪島商工会議所、門前町商工会、能登町商工会、穴水町商工会、能登半島広域観光協会、Teamアエノコト、石川県東京事務所、全国石川県人会連合会、東京奥能登応援団、東京珠洲会、能登ネットワーク、古館プロジェクト、GREEN FUNDING、Budscene、呑みトモサポーター 技術協力:映広 特別協力:北國新聞社、推出版社 後援:石川県 助成:文化庁文化芸術振興費補助金 製作:映画一献の系譜製作上映委員会、グリククリエイツ株式会社 制作 配給:グリククリエイツ株式会社 深謝:能登杜氏組合、呑みトモ、農林水産省 ©2015映画一献の系譜製作上映委員会

今回の上映会は、宮城県名取市立図書館の企画で、全国の図書館が連携して実施するものです。
令和6年1月1日に発生した能登半島地震による被災地に思いを寄せ、復興を支援するため募金活動を行います。